

豊かな心を持ち、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力を養う清新第二中学校の教育

【本校の教育目標】

- 豊かな心で互いに敬愛できる人（敬愛）
- 進んで学び深く考える人（知性）
- 健康で明るく自ら鍛える人（健康）
- 責任を重んじ勤労を尊ぶ人（責任）
- 礼儀を重んじ他とよい関係を築く人（礼節）

【学校経営の視点】

- 1 安心・安全な学校づくり 生徒たちが友人や先生に会うことを楽しみに毎日登校できる学校を目指す。
- 2 楽しく学ぶことができる学校づくり どの生徒も達成感や成就感を得ることのできる授業づくりを目指す。
- 3 開かれた学校づくり 学校のできごとを保護者や地域に積極的に配信する学校を目指す。

【教員の働き改革の推進】 学校事務の効率化、担任・校務分掌・部活動等の適正な分担

「重点として育てる資質・能力」と「育てるための手立て」

基礎学力・体力を充実させ、たくましく生きる力の素養

- 基礎・基本の学力の定着
- ・ 言語能力・伝える力の向上
 - ・ 情報を収集し、活用する力
 - ・ 「自ら学び、自ら発信する」授業づくり・生徒の主体性の涵養

- 1 本区独自の「読書科」の指導の充実、読解力・言語能力の向上
- 2 ICT端末を活用した情報収集能力・活用能力の向上
- 3 生徒自らが学ぶ授業を展開し、「個別最適な学び」及び「協働的な学び」へのチャレンジ・実践

- 心身の健康づくり
- ・ 健康についての理解と意欲
 - ・ 積極的に運動する態度
 - ・ 給食を通しての「食」についての正しい知識・理解

- 1 運動部・文化部ともに、区教委の指針に沿っての運営
- 2 体育の授業における継続的な基礎体力づくり
- 3 適切な定期健康診断の実施
- 4 本校独自の「不登校個票」作成による継続的な不登校支援

ルールを守り、よりよく社会に貢献できる力の素養

- 規範意識・社会規範
- ・ 社会規範の理解と実践
 - ・ 適切な倫理感の育成
 - ・ 基本的人権への理解と尊重
 - ・ キャリア教育の充実・発展

- 1 「あいさつの響き合う学校」を一層推進し、教職員自らの積極的な挨拶の励行
- 2 自己理解・他者理解を推進し、人権を尊重する態度の育成
- 3 「チャレンジ・ザ・ドリーム」職場体験を通してのキャリア教育推進

- 豊かな心とコミュニケーション能力
- ・ 豊かな表現力
 - ・ 豊かな感性と情緒
 - ・ 協力及び協調
 - ・ 積極的に人にかかわる態度

- 1 「特別の教科 道徳」の授業を充実させ、豊かな心を育む
- 2 コミュニケーション能力不足による学校不適應への継続的な支援 特に別室指導員を十分に活用して、エンカレッジルームの支援体制の強化・運営の効率化

生徒の資質・能力を育てるための環境整備

充実した学習指導

- 本校独自のKGP（家庭学習）の充実及び表彰等のモチベーション向上
- 学習の評価・評定の基準の作成及び生徒・保護者への周知
- 数英の放課後補習教室の充実

充実した特別支援教室拠点校

- 清ニグループの巡回指導のシステムの改善・個別指導時間の増加
- 巡回指導でのICT機器の活用
- 特別支援教育の視点を生かしたユニバーサルデザインの授業・学級づくり

教育活動の見える化

- 全教職員によるホームページの作成
- 学校だより・学年だより・学級だより等による情報発信の充実
- 学校公開の充実及び保護者会・三者面談の持ち方の工夫

保護者・地域との連携強化

- 学校評議員会や学校評価に基づく、学校経営の一層の改善
- PTA組織の一層の見直し負担軽減
- 保護者・地域・行政と連携・協力しての総合的な防災訓練の実施